

## 消費者モニター 活動報告

### 第58回 消費者モニター会議

2013年2月22日、「食のサポーター」による消費者モニター会議、第4回目(最終回)を開催しました。

今回は、「高齢化社会の食事を楽しくするために」と題して、介護食の現状を紹介し、ソフト食を実際に試食していただき、ご家族あるいはご自身の将来と照らし合わせて、意見交換を行いました。会議で得た情報を弊社の今後の商品開発に活かせるように努めて参ります。

#### 《会議風景》



スタッフの説明に「ふ～ん、これが介護食なの。」

担当スタッフに質問が集中します。



皆さん、お味はいかがでした  
よいか。



スタッフの説明に皆さん、  
納得！



## 《サポーターの方々のコメント》

### ● 介護食の印象は、変わりましたか？

- ・ 生きていく楽しみのために、介護食があるという人間的な印象を持った。
- ・ 今までは離乳食のようなイメージを持っていたが、今回の会議で介護食に対する印象が変わった。
- ・ きざみ食、ミキサー食は知っていたが、ソフミートについては初めてだったので料理のレパートリーが広がると思った。
- ・ 料理の見た目は本当に大切だと思うので、ソフミートのような商品があると知って嬉しく思った。
- ・ はじめて「ソフト食」を見て食べ、見た目の綺麗さと食感の柔らかさに驚いた。
- ・ 思っていた以上に工夫され、食べる楽しみを大事に作られていることを知り感心した。

### ● 高齢者の食事について、知ることができてよかった点は？

- ・ 今回の試食でソフミートの「ぶた」と「さば」を試食したが、こんなにおいしく楽に食べることができる食材があることに感激した。
- ・ 高齢者向けの食事の宅配があることが分かって嬉しかった。
- ・ ソフト食の開発によって、高齢になっても食事を楽しむことができるという希望の光を見出せた。
- ・ ソフミート・和菓子など介護食への取り組みは、モニターになっていないと分からなかったと思う。ただ、在宅介護用のものがないのは残念。
- ・ 高齢者の食事について、今まであまりイメージすることができなかったが、食べ物を飲み込むメカニズムの説明を聞いて、低下した機能を補って食べやすくした「ソフト食」についてなるほどと感心した。
- ・ 胃液や唾液の分泌量の低下など、衰えていく機能に応じて適した食事を考えることが必要だと分かった。
- ・ ソフミートの豚生姜焼きは、意外と美味しかった。季節の和菓子についても見た目に綺麗で値段も安く、企業努力の姿を見た気がした。

### ● 消費者モニターへ参加されてどのように感じられましたか？

- ・ モニターに参加して、介護食のことを勉強したり、試食して林兼産業の製品を知ることができてよかった。
- ・ 期待通り、食品に対するプロの姿勢を感じられた1年であった。
- ・ 社員の方々が本当に一生懸命なことが分かり、林兼産業の製品に手を伸ばすことも多くなった。
- ・ 普段は自宅と幼稚園中心の生活なので、モニター会議がとても新鮮で楽しく、先輩主婦の方の実体験の話など、とても心に響く話を聞かせてもらい多くのことを勉強させてもらった。
- ・ 「食のサポーター」として参加できたことは、非常に充実していた。特に「ボン」「赤鶏さつま」は印象に残る味であった。消費者として食の安全・安心に対する正しい知識を知らなければと思った。